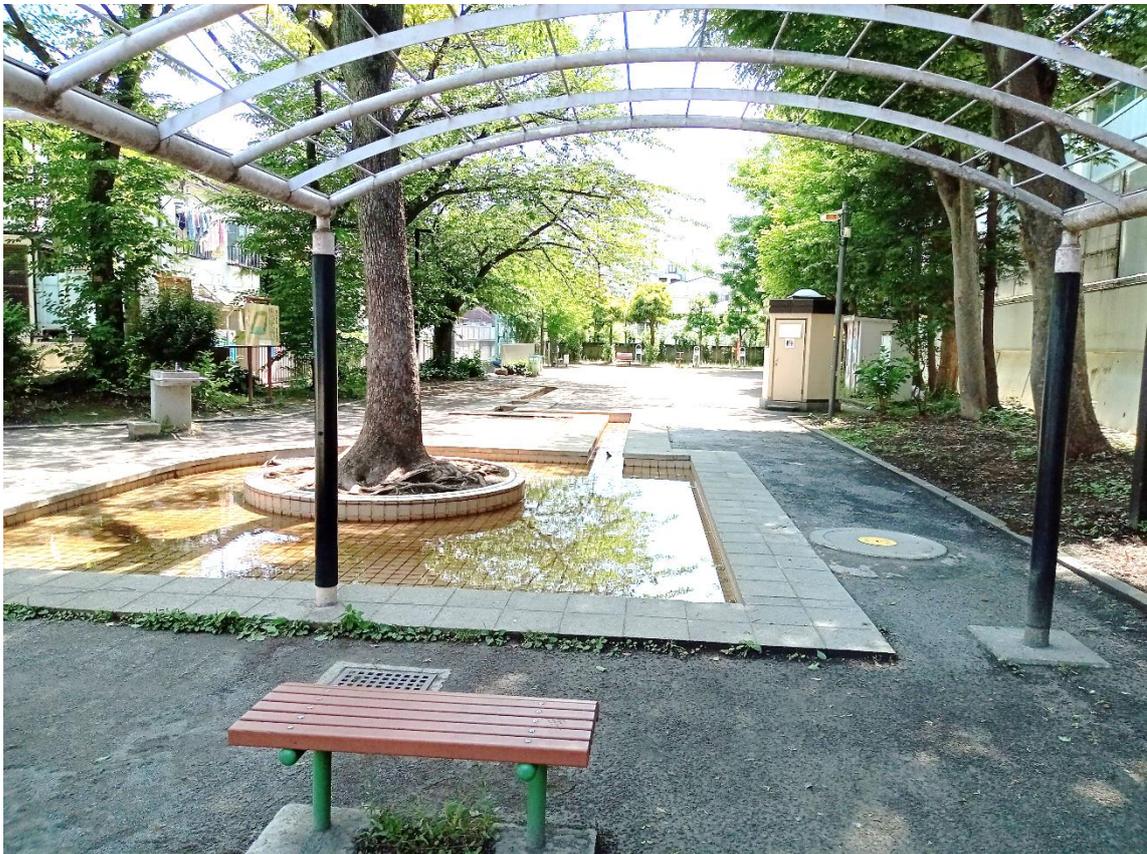




四谷地域センター運営委員会コミュニティー誌 令和5年7月発行 No.122

【四谷地域センターのホームページ URL は <http://ycc.tokyo/>】



シリーズ「四谷の公園」

↳ 新宿区立・若葉公園

四谷「南寺町通り」を南に下る間（くらやみ）坂という急な坂があり、坂下の谷間状の所に細長く広がる若葉公園があります。昔、桜川という東京湾に注ぐ川の最上流にありこの辺りは鮫河橋という地名でした。いまでも湧水がありますが昔は淵ふちとなっていて、八幡太郎義家がここで馬に水を飲ませていて鎧（あぶみ）を落とし沈めてしまったという言い伝えがあります。かつてこの地に鮫河橋小学校が建てられましたが、後に四谷第七小学校となり新宿一丁目に移転、四谷第五小学校と一緒に現在の花園小学校となりました。

注意

熱中症の季節です

日常の手洗い、うがいも

大切です

文化の街 あれこれ

神宮外苑 ～みんなの外苑～

散策したりスポーツをしたり、心と体とみんなの外苑・・・そんな神宮外苑を今号、次号にてご紹介します。



聖徳記念絵画館

圧倒的なビル群の中にあり濃い緑に彩られたエリア！新宿区の南に広がる明治神宮外苑は人々の心と体をいやす憩いの場となっています。

その昔明治の頃、今の神宮外苑一帯は陸軍の練兵場があり青山練兵場と呼ばれていました。明治天皇が崩御（ほうぎょ・亡くなる事）されると、代々木御苑は国費で明治神宮となり、青山練兵場跡には民間の寄付を募り神宮外苑が1915年（大正4）から10年の歳月をかけて造営されました。

今年で100年目の関東大震災（大正12年・1923年9月1日11時58分発生）直後には造営中だった神宮外苑も都内最大の避難場所となり、絵画館の建設用足場も撤去し41棟の仮設住宅が設置され6400人余りの被災者が収容されました。その絵画館が完成に要した年月は7年で、横幅112m高さ56mの丸いドームが目立つ大理石造りで、内部には明治天皇の事績80点が展示されており、当時の著名な画家 前田青邨、鏑木清方せいそん かぶらぎきよかたの名前も見ることが出来ます。他にも苑内には野球場（神宮野球場）、憲法記念館（現 明治記念館）、相撲場（現存せず）、後に水泳場（現存せず）も整備され水泳王国日本の聖地として多くの選手が活躍しました。1924年に完成した明治神宮外苑陸上競技場は当時35,000人収容の日本で初めての大規模スタジアムで、後に昭和39年（1964年）大改装されて第一回東京オリンピックのメイン会場として新しく生まれ変わりました（現 国立競技場）。

まだまだ苑内にはあまり目にふれる事のない旧跡もあります、次号でご紹介致します。

参考資料 「四谷散歩」安本 直弘 著
資料協力 四谷図書館



ふれあい祭り

去る3月26日(日)、コロナも少しずつ制限が緩和されている中、気を付けながらも従来の形に近い内容で春のふれあい祭りを開催する事が出来ました。たくさんのお客様を迎えて久しぶりの賑やかな一日となり、9階区民ホールでのステージは新しく「ふれあいステージ-Youth-」として四谷中学校の吹奏楽部の皆さんや地域の中高生を中心とした若い世代の方々に発表してもらい皆さんに楽しんで頂きました。四谷中学校の生徒さんはボランティアとしても大活躍、各ブースでお手伝いをしてくれたことで活気あふれるお祭りとなり、益々若い人たちに期待したいところです。



四谷中学校 吹奏楽部の皆さん



区民ホールでの「ふれあいステージ-Youth-」







バトンタッチ 四谷特別出張所より



副所長 奥村

この4月から副所長を務めることとなりました奥村です。令和2年度からの3年間は、主査として皆様にお世話になりました。

今年度は、コロナ禍で中止としていた多くの行事が再開予定であると伺っています。各行事で皆様と交流させていただく機会を通して、コロナ禍で停滞したコミュニケーションが再び活性化していくよう、また四谷特別出張所が皆様にとって、より親しみやすい場所となるよう、副所長として尽力してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。



前副所長 萩原

四谷地域の皆様には、平成29年に着任以来、あらゆる場面でご指導を賜り、本当にありがとうございます。在任中の6年間、至らぬ点多々あったと思いますが、たくさんの方に温かいお言葉とお力添えをいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。4月に配属された部署では、高齢者の相談業務を担当しております。四谷特別出張所で培った経験を生かし、精進して参りますので、今後とも何卒、よろしくお願いいたします。



主査 篠原

4月より四谷特別出張所に主査として赴任致しました篠原と申します。3月まで東新宿保健センターで母子保健・精神保健を担当していました。私と四谷地区の関わりは、母の叔母が戦前（！）に慶応義塾大学病院に看護婦として勤務していたことくらいです。

この約1月半で、俄か歴女になり、路地歩きや聖地巡礼を楽しんでいます。歴史と伝統を大切にされる皆様のお邪魔にならないように努力致しますのでどうぞ宜しくお願い致します。

手作り作品講習会 本革の携帯ポシェットを作ってみませんか？



今回は本革を使い、携帯などに入れられるポシェット作りです。皮と皮を合わせて木槌でビスを止め、紐を通す等の作業をして完成。木槌の音が大きく響き、皆さんの会話と重なり、コロナから抜け出した様な賑やかな明るい時間でした。



子どもラジオ工作教室

災害の際にも使えるラジオの製作で、道具の使い方や完成までの過程を自ら体験しながら学び、物作りの楽しさを実感出来る講習会です。手回し充電で使用する事が出来ます。子ども達にもわかりやすい写真付きの資料や、細部は講師がホワイトボードに大きく描くなどして、子ども達もそれらを見ながら真剣に取り組んでいました。



四谷地域センター運営委員会 令和5年度 第29回定期総会

去る5月29日(月)午後2時より、御来賓に花園小学校学校長、四谷特別出張所長、主査をお迎えして、出席17名、欠席15名、委任状11名にて開催。全ての議事は承認され、令和5年度の事業が動き始めます。



	事業名称	開催予定日	概要
指定管理事業	四谷文化祭	令和5年10月29日(日)	作品展示・講習会、フリーマーケット等
	四谷文化週間	四谷文化祭終了後より1週間程度	四谷文化祭の展示作品の一部を1階にて展示
	四谷ふれあい祭り	令和6年3月10日(日)	展示・講習会、ステージ-Youth-
	四谷音楽祭	令和6年1月21日(日)	クラシックを主とする歌や楽器演奏等
	サロンコンサート	年3回程度	歌、楽器演奏等
	芸術サロン	年3回程度	懐かしの邦画、オペラ、歌舞伎等DVD上映
	子ども向け映画会	年2回(夏休み・冬休み)	児童向け事業
	料理講習会	年3回程度	
	手作り作品講習会等	年3回程度	
	夏休み子ども工作教室	年1回	
	地域協働・連携事業	協働事業は年3回程度	利用団体等との協力により実施
	地域紙「四谷」発行	年3回 No.122号~124号発行 発行部数 各5,000部	四谷地域センター事業の積極的PR テーマ「文化の街あれこれ」等の地域情報
自主	四谷特別出張所 コミュニティ事業助成事業	令和5年9月30日(土) バスツアー川越散策等	四谷特別出張所が公募する助成事業
		令和5年11月11日(土) 親子ふれあい講座予定	

編集後記

地球温暖化の影響と思われる気候変動のニュースや殺伐とした事件の報道、又、人口知能AIを駆使したチャットGPTが取り上げられて更なるデジタル化の予感と、さまざまなメディアから日々気になる内容が流れてくる情報社会の中で、何か大切なものを忘れてきてしまったような今日この頃です。四季折々、季節の移ろいに目を向け、風を感じ、人の気持ちに寄り添ってあげられるそんな「心」を持つていきたいですね。

また今年も紫陽花から向日葵へ移りゆきます! さあ、夏本番、皆さん体調管理に気を付けてください。

編集委員会

三大祭り開催のご案内

- 秋の「四谷文化祭」
令和5年10月29日(日)
- 四谷音楽祭
令和6年1月21日(日)
- 春の「四谷ふれあい祭り」
令和6年3月10日(日)

その他のイベントについては随時、チラシやポスター等でご案内致します。なお、上記日程は状況により変更になる事もございます。